設置チェックシート(ばらまき型傾斜計 NetBC-30L & 30S(S2)) BC-30 地点 実施日 実施者 天候 年 月 Н 【データロガー】 式 NetBC-30L 電 ネットワークアドレス 製造番号No. メイン サブ 電 池 源 ROMバージョン 記録インターバル) V 製造年月 年 月 インターバル6時間 内部温度 °C 以上の記録時刻 【観測】 半自動(機器単独) 通信機接続 無線機→通信機接続 【無線メニュー】 周波数設定 センサ総数 ※現場チャネル設定 時計確認 ①通常:X軸+を基準、反時計回りで0~359° 傾斜方向表現 ②山谷:X軸+を谷側向、山·谷·右·左 実施 全センサ通信テスト ①の時X軸+の方向 ③左手系:Y軸+基準(北向)、時計回りで0~359° センサ ゼロリセット 実施 センサー覧(センサ11以降は別紙) ※ROMバージョン 3.0以降のメニュー センサ センサNo. センサ センサNo. 計測点名 SPU No. 計測点名 SPU No. 01 06 02 07 03 80

	監視項目	警報値	ヒステリシス値	番号	ラート 宛先	経時時間	経時変動リセット (警報1~3 一括)	\Diamond	経時警報設定時 のみ表示される
警報1					#				警報接点
警 報 2					#				言拟技从
警報3					#				ON時間
警報4					#	※ 警報4は累積変動のみ		Olvind [B]	

09

10

【メンテナンスメニュー】 経路構築電波レベル 70 カルマンフィルタ インターバル自動切替

地点名:

04

記録開始時刻 時 分

開始時傾斜データ (センサ11以降は別紙)

<u>田が中国がイナーナ</u> (ピングロ外陣はか)私										
センサ	電波レベル	X 角度	Y 角度	CT-17 X 生値	で確認 Y 生値	電 CAP/メイン	源 電圧		通信約	圣路
01							V	→	\rightarrow	\rightarrow
02							V	→	\rightarrow	\rightarrow
03							V	→	\rightarrow	→
04							V	→	→	→
05							V	→	→	→
06							V	→	→	→
07							V	→	→	→
08							V	→	→	→
09							V	→	→	→
10							V	→	→	→

※ゼロ	コリセットを彳	テうものとし合成	傾斜角度·方向	は省略
備 考		別紙(ch11以降	(1) 有	無

CAP=SPU(ソーラー)のキャパシタが充電されるまで認識しない